

| 回 | 年 月 日 | 講 師 | 役 職 名 | 演 題 |
|----|-------------|---|-----------------------------|---|
| 1 | H 1. 8. 25 | 渡 邊 五 郎 三 郎 | 前福島県知事政務秘書 | 志ということ |
| 2 | H 1. 9. 25 | 渡 邊 五 郎 三 郎 | 前福島県知事政務秘書 | 小学について |
| 3 | H 1. 10. 17 | 萩 原 茂 裕 | 日本ふるさと塾主宰 | まちづくりにおける人づくり |
| 4 | H 1. 11. 24 | 河 村 讓 | サンケイ新聞編集委員 | わが国の政治情勢 |
| 5 | H 1. 12. 20 | 岩 淵 克 郎 深 谷 健 渡 邊 五 郎 三 郎 小 野 亀 八 郎 小 木 原 英 雄 | 塾頭 副塾頭 顧問 顧問 顧問 | 感謝ということ 己にむかって語ること 縁について 命名について 燃えるもの |
| 6 | H 2. 1. 23 | 松 原 正 | 早稲田大学教授 | 無魂洋才の日本国 |
| 7 | H 2. 2. 20 | 坂 部 和 男 | 自由学園主宰 | 「100 枚の作文」を書くこどもたち |
| 8 | H 2. 3. 7 | 李 夕 湖 | 前扶余文化院院長 | 日本文化の源流・百済 |
| 9 | H 2. 3. 24 | 内 田 忠 平 | 那須甲子少年自然の家所長 | 教育にロマンを21世紀に生きる子どものために |
| 10 | H 2. 4. 23 | 田 久 保 忠 衛 | 杏林大学教授 | 激動する国際情勢と日本 |
| 11 | H 2. 5. 24 | 大 石 邦 子 | エッセイスト | 生きること愛すること |
| 12 | H 2. 6. 3 | 松 原 正 渡 邊 五 郎 三 郎 辺 見 栄 之 助 | 早稲田大学教授 顧問 顧問 | 甲子大黒屋で合宿研修会 |
| 13 | H 2. 7. 23 | 岡 村 和 夫 | NHK解説委員 | 激動する国内情勢 |
| 14 | H 2. 8. 22 | 内 田 忠 平 | 那須甲子少年自然の家所長 | 教育にロマンをⅡ今教育に求められるもの |
| 15 | H 2. 9. 24 | 松 村 寧 雄 | クローバー経営研究所代表取締役 | マンダラは人生 80 年代のパスポート |
| 16 | H 2. 10. 23 | 山 谷 え り 子 | サンケイ・リビング編集長 | 走りつづけて父・山谷親平を語る |
| 17 | H 2. 11. 26 | 宮 脇 昭 | 横浜国立大学教授 | 緑と共生する生活文化の創造 |
| 18 | H 2. 12. 14 | 末 次 一 郎 | 新樹会代表幹事 | 最近の国際情勢と日本の責務 |
| 19 | H 3. 1. 25 | 橋 本 登 行 | 弁護士 | 素顔の松平定信 |

| 回 | 年 月 日 | 講 師 | 役 職 名 | 演 題 |
|----|-------------|-------------|--------------------------------|---------------------------|
| 20 | H 3. 2. 18 | 栗 栖 弘 臣 | 元防衛庁統合幕僚会議議長 | 湾岸戦争と日本 |
| 21 | H 3. 3. 25 | 相 樂 正 俊 | 気象庁研究所長 | 気象と人生 |
| 22 | H 3. 4. 23 | 小 堀 桂 一 郎 | 東京大学教養学部教授 | 日本人の国家意識について |
| 23 | H 3. 5. 21 | 小 田 村 寅 二 郎 | (社)国民文化研究会理事長 | 日本思想の源流-松下村塾の志を含めて- |
| 24 | H 3. 6. 24 | 吹 浦 忠 正 | (社)協力隊を育てる会理事 (財)育青協会常務理事 | 日本の国際協力について 青年海外協力隊の現況と課題 |
| 25 | H 3. 7. 18 | 山 谷 え り 子 | サンケイリビング新聞編集長 | かしこい子育て |
| 26 | H 3. 8. 27 | 堀 田 節 夫 | 西郷頼母研究会 | 西郷頼母と白河 |
| 27 | H 3. 9. 27 | 和 田 春 生 | 元参議院議員 フリージャーナリスト | 最近のニュースから |
| 28 | H 3. 10. 25 | 渡 辺 長 武 | 東京オリンピック金メダリスト (レスリングフェザー級) | 挑戦とは勝つためだ |
| 29 | H 3. 11. 5 | 金 田 一 春 彦 | 国文学者 | (記念講演) 日本語のこころ |
| 30 | H 3. 11. 26 | 渡 邊 五 郎 三 郎 | 塾顧問 | トップと補佐の生き方 |
| 31 | H 3. 12. 13 | 富 士 信 夫 | 「私の見た東京裁判」著者 | 私の見た東京裁判 |
| 32 | H 4. 1. 17 | 小 玉 裕 志 | 千葉大学学士山岳会 | ツェンダカン初登頂 |
| 33 | H 4. 2. 7 | 小 出 五 郎 | NHK解説委員 | 地球サミットと日本の果す役割 |
| 34 | H 4. 3. 23 | 山 崎 房 一 | 新家庭教育協会理事長 | 強い子伸びる子の育て方 |
| 35 | H 4. 4. 24 | 梅 原 廉 | 花巻新渡戸記念館長 | 新渡戸稲造の生き方 |
| 36 | H 4. 5. 24 | 岩 渕 克 郎 | 塾頭 | しみじみ思うこと |
| 37 | H 4. 6. 12 | 榎 本 勝 起 | TBSラジオパーソナリティ | 爆笑と感動の人生学 |
| 38 | H 4. 6. 24 | 殿 村 進 | 絵馬師 | 人生晴れときどき苦もあり…一経験一佛 |
| 39 | H 4. 7. 21 | 細 木 邦 子 | 環境庁環境保全活動推進室 | 環境保全のために今私たちができること |
| 40 | H 4. 8. 25 | 川 越 厚 | ライフケアシステム・メディカルディレクター | 生と死を考える…在宅ホスピス |
| 41 | H 4. 9. 26 | 大 石 邦 子 | エッセイスト | 遙かなる心の旅…大石邦子ヨーロッパに行く |
| 42 | H 4. 10. 21 | 見 川 鯛 山 | 医師 | 山医者のお茶飲み話 |
| 43 | H 4. 11. 27 | 末 次 一 郎 | 新樹会代表 | ロシア情勢と北方領土問題 |

| 回 | 年 月 日 | 講 師 | 役 職 名 | 演 題 |
|----|-------------|-------------|---------------------------|--|
| 44 | H 4. 12. 19 | 山 根 基 世 | NHKチーフアナウンサー | であいの旅 |
| 45 | H 5. 1. 27 | 深 谷 健 | 副塾頭 | この頃思うこと |
| 46 | H 5. 2. 20 | 孔 健 (祥 林) | 孔子直系 75 代子孫 | 中国人からみた日本人 |
| 47 | H 5. 3. 25 | 高 橋 富 雄 | 福島県立博物館長 | 市民ありべかかり |
| 48 | H 5. 4. 22 | 田 口 信 太 郎 | NHK仙台放送局ニュースデスク | 取材現場と信頼感 |
| 49 | H 5. 5. 21 | 上 甲 晃 | 松下政経塾塾頭 | 新しい日本の創造をめざしてー松下政経塾の志ー |
| 50 | H 5. 6. 26 | 海 部 宣 男 | 国立天文台教授 | 宇宙とその中の人間 |
| 51 | H 5. 7. 22 | 酒 井 信 彦 | 東京大学助教授 | 歴史から見た日本人の長所と短所 |
| 52 | H 5. 8. 27 | 岩 淵 克 郎 | 塾 頭 | 今、親に求められるもの パネルディスカッション岩淵・八田部・深谷・安田 |
| 53 | H 5. 9. 27 | 会 田 雄 次 | 京都大学名誉教授 | 日本人の忘れもの |
| 54 | H 5. 10. 26 | 稲 村 博 | 筑波大学助教授 | 今、親に求められるもの |
| 55 | H 5. 11. 30 | 吹 浦 忠 正 | 青年海外協力隊を育てる会理事 | 日の丸の履歴書 |
| 56 | H 5. 12. 22 | 岩 淵 克 郎 | 塾 頭 | ねのはなし |
| 57 | H 6. 1. 27 | 星 亮 一 | (株)メディアハウス代表 | 至誠の人 松平容保 |
| 58 | H 6. 2. 22 | 黒 沢 博 道 | (財)富士社会教育センター常務理事 | 今とはどんな時代なのか迫られる |
| 59 | H 6. 3. 24 | 桜 井 淳 司 | インターナショナル ニューライフカレッジ代表 | 教育愛一包んで問わぬあたたかさー |
| 60 | H 6. 4. 25 | 小 林 カ ツ 代 | 小林カツ代キッチンスタジオ代表 | 料理と人生 |
| 61 | H 6. 5. 20 | 杉 本 行 雄 | 十和田観光開発(株)社長 | 晩年の渋沢栄一・敬三両先生に仕えて |
| 62 | H 6. 6. 20 | 寺 田 清 一 | (社)実践人の家常務理事 | 心願に生きる |
| 63 | H 6. 7. 25 | 関 文 威 | 筑波大学教授 | 地球自然状態と人間活動との調和を考える |
| 64 | H 6. 8. 25 | 佐 藤 浩 | 「青い窓」主幹 | 耳で観る世界 |
| 65 | H 6. 9. 28 | 鍵 山 秀 三 郎 | (株)ローヤル社長 | 凡事徹底 |
| 66 | H 6. 10. 8 | 曾 野 綾 子 | 小説家 | 人間であるために |
| 67 | H 6. 10. 25 | 岩 淵 克 郎 | 塾頭 コーディネーター | シンポジウム「日本の農業を考える」 遠藤良一、関谷亮一他 |

| 回 | 年 月 日 | 講 師 | 役 職 名 | 演 題 |
|----|-------------|-------------|---------------------------|----------------------|
| 68 | H 6. 11. 25 | 千 葉 純 子 | 元水沢第一高等学校教諭 | 農婦の情性と明治の純情 まつを媪聞き語り |
| 69 | H 6. 12. 20 | 岩 渕 四 郎 | 元水沢市立真城小学校長 | 心の豊かさに想う |
| 70 | H 7. 1. 27 | 入 江 隆 則 | 明治大学教授（比較文化） | アジアの世紀と日本 |
| 71 | H 7. 2. 27 | 古 関 富 男 | 福島女子短大名誉教授 | いじめを巡る諸問題 |
| 72 | H 7. 3. 27 | 大 橋 雄 守 | 銀嶺食品工業(株)常務取締役 | たった一度の人生徹楽 |
| 73 | H 7. 4. 28 | 木 村 昌 人 | 東洋英和女大助教授（国際関係論） | 21世紀の日米関係 |
| 74 | H 7. 6. 2 | 田 久 保 忠 衛 | 杏林大学教授 | 激動する国際情勢と日本 |
| 75 | H 7. 6. 27 | 角 田 忠 一 | 国立天文台名誉教授 | 太陽系の中の地球 |
| 76 | H 7. 7. 27 | 金 野 静 一 | 岩手県立博物館長 | 東北の歴史と思想 |
| 77 | H 7. 8. 28 | 山 谷 え り 子 | サンケイリビング新聞編集長 | お母さんがんばって |
| 78 | H 7. 9. 30 | 山 田 俊 郎 | 国土庁水資源部長 | 我国の自然災害と対策 |
| 79 | H 7. 10. 15 | 日 野 原 重 明 | 聖路加国際病院院長 | 習慣がつくるところとからだ |
| 80 | H 7. 11. 24 | 雪 吹 幸 雄 | 福島県建設技術学院長 | 40年の青年教育で思ったこと |
| 81 | H 7. 12. 20 | 渡 邊 五 郎 三 郎 | 顧問 | 幸せをひろげる～一隅を照らす～ |
| 82 | H 8. 1. 26 | 河 村 讓 | 前サンケイ新聞論説委員 | 政治はなぜ力を失ったか |
| 83 | H 8. 2. 7 | 山 下 勝 弘 | 社会福祉法人牧人会理事長 白河めぐみ学園園長 | 欧米型福祉からの脱却と日本型福祉の創造 |
| 84 | H 8. 3. 23 | 竹 村 牧 男 | 筑波大学教授 | 禅僧良寛の面目 |
| 85 | H 8. 4. 26 | 酒 井 高 男 | 県ハイテクプラザ所長 | 創造性の開発 |
| 86 | H 8. 5. 23 | 童 門 冬 二 | 作家 | 歴史にみる人間尊重の政治 |
| 87 | H 8. 6. 24 | 戸 田 有 二 | 国土館大学文学部助教授 | 古代白河地方に数年間存在した国とは何か |
| 88 | H 8. 7. 26 | 百 々 和 | 神戸大学名誉教授 | 新しい文化秩序の模索の中で |
| 89 | H 8. 8. 27 | 荒 木 和 博 | 現代コリア研究所研究部長 | 緊迫する朝鮮半島情勢の真実 |
| 90 | H 8. 9. 27 | 田 口 昭 典 | 秋田大学非常勤講師 | 縄文の末裔・宮沢賢治 |

| 回 | 年 月 日 | 講 師 | 役 職 名 | 演 題 |
|-----|-----------|--------------------------|-----------------------------|-------------------------|
| 91 | H 8.10.12 | 寺 田 清 一 | 実践人の家常務理事 | (公開講演会) 師恩深重 |
| | | 中 村 功 | 東日本ハウス創業者 | (公開講演会) 大競争時代の日本 |
| | | 渡 邊 五 郎 三 郎 | 福島新樹会代表幹事 | (公開講演会) 私の中における人間学 |
| | H 8.10.13 | 木 村 将 人 | 青森県浪岡中学校教諭 | (公開講演会) なぜ今も子供達は荒れ続けるのか |
| | | 郷 内 末 吉 | エンゼルフアイナンス(株)常務 | (公開講演会) 旅と酒とミニコミ |
| | | 吉 田 周 央 | 就道館館長 | (公開講演会) 病気と子供たちと剣道 |
| 92 | H 8.11.26 | 中 村 彰 彦 | 直木賞作家 中山義秀文学賞作家 | 戊辰戦争と白河 |
| 93 | H 8.12.21 | 中 村 信 行 | 青年海外協力隊隊員 | 青年海外協力隊で思ったこと |
| | | 小 林 美 紀 子 | 青年海外協力隊隊員 | |
| 94 | H 9. 1.24 | 佐 藤 一 郎 | 同時通訳者PMC代表取締役社長 | もっと広い世界へ、共に伸びよう |
| 95 | H 9. 2.25 | 藤 岡 信 勝 | 東京大学教育学部教授 | 教科書が教えない歴史ー新しい歴史教科書を |
| 96 | H 9. 3.25 | 寺 井 融 | 「ミャンマー百楽旅荘」著者 | 親日国ミャンマーの現状 |
| 97 | H 9. 4.26 | ソ ン ・ シ ョ ン (孫 時 英) | 南山グループ会長 人間大学創立者 | 共生主義への道 |
| 98 | H 9. 5.19 | 神 渡 良 平 | 作家 | 一隅を照らす人生 |
| 99 | H 9. 6.25 | 倉 島 康 | 国際ジャーナリスト | 異文化へのアクセス |
| 100 | H 9. 7.25 | 大 槻 英 郎 | ヒューマンパワー研究所所長 | 心の財産 |
| 101 | H 9. 8.25 | 坪 郷 佳 英 子 | NHKラジオキャスター | 働く女性として思うこと |
| 102 | H 9. 9.20 | 大 野 勝 彦 | 熊本県現代詩新人賞受賞作家 | 失って見えてきたもの |
| 103 | H 9.10.26 | 中 根 千 枝 | 東京大学名誉教授 (社)協力隊を育てる会会長 | 基調講演 |
| | | 吹 浦 忠 正 | (社)協力隊を育てる会常任理事 コーディネーター | シンポジウム「日本を考える」 |
| 104 | H 9.11.26 | 菊 地 昌 | 河北新報「東は未来委員会」事務局長 | 「東」の時代をひらく |
| 105 | H 9.12.22 | 渡 辺 薫 | 立教志塾理事長 | 臓器移植とグリーン・ワーク |
| 106 | H10. 1.24 | 岩 渕 克 郎 | 塾頭 | 笑いなくて世のあけぬ国 |
| | | 三遊亭円左衛門 | 落語家 | 落語「芝浜」 |

| 回 | 年 月 日 | 講 師 | 役 職 名 | 演 題 |
|-----|-------------|-----------------------------|--------------------------|---|
| 107 | H10. 2. 26 | 金 美 齡 | JET日本語学校校長 | 日本のこころ再発見 |
| 108 | H10. 3. 24 | 南 丘 喜 八 郎 | 「月刊・日本」主幹 | 日本の前途は洋々たり |
| 109 | H10. 4. 25 | 原 田 和 信 | 原田家畜病院院長 | 農の心と開拓精神 |
| 110 | H10. 5. 23 | 石 井 英 夫 | 産経新聞論説委員 | コラムの窓から見た時代 |
| 111 | H10. 6. 26 | 板 垣 哲 史 | 国際金融コンサルタント | 金融ビックバンで、わが国はどうなるか |
| 112 | H10. 7. 24 | 熊 代 永 | 福島医科大学名誉教授 | 幸せに生きるために・心と身体の健康 |
| 113 | H10. 8. 28 | 芳 賀 綏 | 東京工業大学名誉教授 | 警告・日本人の忘れもの |
| 114 | H10. 9. 26 | 伊 達 宗 義 | 中国問題研究者 | 民族性よりみた中国と日本 |
| 115 | H10. 10. 29 | 福 田 和 也 | 慶応大学助教授 | 「この国の仇」を討つ |
| 116 | H10. 11. 20 | 斉 藤 智 恵 子 | 青年海外協力隊員 | 青年海外協力隊で思ったこと |
| 117 | H10. 12. 19 | 渡 邊 五 郎 三 郎 | 立教志塾顧問 | 初心忘るべからず |
| 118 | H11. 1. 23 | 佐 藤 厚 潮 三遊亭円左衛門 三遊亭真楽 | 立教志塾研修第4部長 落語家 落語家 | 「THINK GLOBALLY, ACT LOCALLY」 落語「包丁」「信長」 落語「真田小僧」「壺算」 |
| 119 | H11. 2. 25 | 金 子 誠 三 | 白河市文化財保護審議会長 | 戊辰戦争白河口の新選組 |
| 120 | H11. 3. 27 | 鈴 木 丈 織 | 医学・心理学博士 伍大塾主幹 | 親学のすすめ |
| 121 | H11. 4. 23 | 宍 戸 初 子 | 法務省人権擁護委員 | 年を重ねて雑草になれた |
| 122 | H11. 5. 25 | 高 橋 史 朗 | 明星大学教授 | 感性を育てる心の教育 |
| 123 | H11. 6. 24 | 石 井 重 衛 | 前福島女子短大教授 | 関根正二の生涯 |
| 124 | H11. 7. 23 | 中 條 高 徳 | アサヒビール(株)名誉顧問 | 正しく歴史に学ぶ |
| 125 | H11. 8. 26 | 大 石 邦 子 | エッセイスト | 私の棄てた赤い薔薇 |
| 126 | H11. 9. 20 | 中 島 安 啓 | 農的生活ネットワーク主宰 | 地球は今 |
| 127 | H11. 10. 15 | 童 門 冬 二 | 歴史作家 | 歴史に学ぶ日本の心 |

| 回 | 年月日 | 講師 | 役職名 | 演題 |
|-----|-----------|------------------------|----------------------------|---|
| 128 | H11.11.27 | さとう宗幸 荒庸子 N響メンバー | | 白河都市制50周年記念・(財)立教志塾10周年記念コンサート 「二度とない人生だから」 第1部 クラシックコンサート 第2部 さとう宗幸と歌とトーク 第3部 さとう宗幸とクラシック奏者の合同ステージ |
| 129 | H11.12.20 | 岩 渕 克 郎 | 立教志塾塾頭 | 「たね」の話 |
| 130 | H12. 1.22 | 西 村 幸 雄 他 | 東大工学部教授 | まちづくりシンポジウム 21世紀の街づくりとは |
| 131 | H12. 2.26 | 三遊亭円左衛門 片 岡 英 信 | 落語家 塾頭 | 新春初笑い演芸会 インド・ネパール紀行 |
| 132 | H12. 3.28 | 石 川 仁 士 横 山 紀 美 枝 | 青年海外協力隊員 青年海外協力隊員 | バングラディッシュ体験発表 ジンバブエ体験発表 |
| 133 | H12. 4.28 | 石 下 恭 子 | 県南保健所所長 | 今、自立できない青年たち |
| 134 | H12. 5.27 | 片 亀 光 | 環境コンサルタント | 環境NPOへの道 ケナフによるコミュニティビジネス |
| 135 | H12. 6.26 | 田 久 保 忠 衛 | 杏林大学教授 | 最近の国際情勢と日本 |
| 136 | H12. 7.27 | 滝 沢 幸 助 | 書家、元衆議院議員 | 国語の話 |
| 137 | H12. 8.24 | 志 賀 敏 夫 | (株)サカタノタネ 植物バイオ研修センター所長 | 新しい作物の品種を作る |
| 138 | H12. 9.25 | 千 葉 茂 樹 | 日本映画学校副校長 | 生きることは分ち合うこと…マザーテレサに学ぶ |
| 139 | H12.10.28 | 寺 田 一 清 綱 沢 昌 永 | 実践人の会と共催 | 学校教育の問題とその改善策 |
| | H12.10.29 | 神 渡 良 平 | 実践人の会と共催 | 学校教育の問題とその改善策 |
| 140 | H12.12.20 | 遠 藤 勝 | 副塾頭 | 白河藩主松平定信公物語 |
| 141 | H13. 1.27 | 三遊亭円左衛門 三遊亭神楽 | 落語家 落語家 | 「一人酒盛」「坂本竜馬」 「転失気」「大安売り」 |
| 142 | H13. 2.24 | 固 山 博 之 佐 藤 紀 子 | 県国際課勤務 元小学校教員 | 立教志塾国際理解講座（インドネシア） 立教志塾国際理解講座（タイ） |
| 143 | H13. 3.26 | 遠 藤 勝 他 | 副塾頭 | 教育問題討論会 学校はなにをすところか |
| 144 | H13. 4.27 | 大 野 裕 明 | 星の村天文台台長（滝根） | 星の美しさを求めて…世界を旅しての宇宙観 |
| 145 | H13. 5.10 | 櫻 井 よ し こ | ジャーナリスト | 「日本よ、のびやかなれ」 国際社会に、いまわたしたちができることは |

| 回 | 年 月 日 | 講 師 | 役 職 名 | 演 題 |
|-----|-------------|------------------------------|----------------------------|----------------------|
| 146 | H13. 6. 15 | 田 久 保 忠 衛 | 杏林大学教授 | 最近の国際情勢と日本 |
| 147 | H13. 7. 28 | 桑 山 紀 彦 他 | 精神科医 | 地球のステージ |
| 148 | H13. 8. 29 | 飯 田 進 | 堀川愛生園園長 | この子達の幸せは… |
| 149 | H13. 10. 25 | 沼 崎 義 夫 | 元熊本大学医学部教授 | アフリカの飢餓とエイズ |
| 150 | H13. 11. 10 | 山 田 太 一 | 脚本家 | これからの話…日本の社会を変えていく視点 |
| 151 | H13. 12. 17 | 渡 邊 五 郎 三 郎 | 顧問 | 安岡正篤、末次一郎先生のこと |
| 152 | H14. 1. 26 | 三遊亭円左衛門他 | 落語家 | 「狂歌家主」「大村益次郎」 |
| 153 | H14. 2. 26 | 斉 藤 精 一 | 塾友 満州建国大学前同窓会会長 | 青年よ力強く新世紀の第一歩を始めよ |
| 154 | H14. 3. 25 | 内 田 宗 寿 | 吉田富三記念館館長 | 吉田富三博士の偉業とその生涯 |
| 155 | H14. 4. 27 | 岩 渕 四 郎 | 元水沢市立真城小学校校長 | 自然界に学ぶ教育の有り方 |
| 156 | H14. 5. 24 | 八 木 秀 次 | 高崎経済大学助教授 | 学校5日制を考える…教育はこれでいいのか |
| 157 | H14. 6. 27 | 櫻 井 よ し こ | ジャーナリスト | 日本よ、のびやかなれパートⅡ |
| 158 | H14. 7. 24 | 磯 部 佳 子 | 福島県立白河実業高等学校 家政科教師 | 青年海外協力隊で学んだこと |
| 159 | H14. 8. 29 | 川 瀬 榮 一 | 塾生 | 白川城主結城宗広とその一族 |
| 160 | H14. 9. 28 | 藤 本 強 | まほろん館長 | 考古学から見た世界の歴史 |
| 161 | H14. 10. 12 | 海 部 宣 男 | 国立天文台台長 | 新しい宇宙を観る |
| 162 | H14. 11. 26 | 玄 侑 宗 久 | 芥川賞作家 | 八百万の国の魅力 |
| 163 | H14. 12. 20 | 渡 邊 五 郎 三 郎 | 顧問 | 干支の話 |
| 164 | H15. 1. 25 | 三遊亭円左衛門他 | 落語家 | 「権助魚」「阿武松」 |
| 165 | H15. 2. 21 | 椎 名 亮 介 | 日本写真作家協会会員 | レンズを通して観た自然「南湖の四季」 |
| 166 | H15. 3. 26 | 佐 藤 正 博 | 西郷村村長 | 西郷村から観た白河地方の展望 |
| 167 | H15. 4. 25 | 森 巖 夫 | 農学博士、明海大学教授 | 地域づくりを考える |
| 168 | H15. 5. 29 | 佐 藤 栄 佐 久 | 福島県知事 | 郷土の先人の偉業を語る |
| 169 | H15. 6. 20 | フ ラ ン ソ ワ ー ズ ・ モ レ シ ャ ン | ジャーナリスト (財)日本ユネスコ協会連盟理事 | 21世紀のライフスタイル |
| 170 | H15. 7. 24 | 斎 藤 庸 一 | 日本現代詩人協会会員 | 芭蕉の足跡をたずねて |

| 回 | 年 月 日 | 講 師 | 役 職 名 | 演 題 |
|-----|-------------|--------------------|---------------------|--------------------------------|
| 171 | H15. 8. 26 | 室 井 義 春 | 月心院住職 | 「いま」を大切に |
| 172 | H15. 9. 25 | 片 野 満 | 中山義秀記念文学館長 | 文学館との出会いが「よそもの」を村のPRマンに |
| 173 | H15. 10. 21 | 田 口 信 太 郎 | NHK福島放送局長 | テレビ新時代 |
| 174 | H15. 11. 26 | 石 井 重 衛 | 元福島学院短期大学教授 | 美しい日本語—その起源、そして日本文学 |
| 175 | H15. 12. 19 | 渡 邊 五 郎 三 郎 | 顧問 | 「無名有力」に学ぶ |
| 176 | H16. 1. 24 | 三遊亭円左衛門他 | 落語家 | 「くしゃみ講釈」「西行」 |
| 177 | H16. 2. 27 | 吉 田 宏 成 | 安岡正篤記念館館長 | 安岡正篤先生の人間学に学ぶ |
| 178 | H16. 3. 27 | 萩 原 茂 裕 | 日本ふるさと塾主宰 | 焼き鳥談議 合併とまちづくり・人づくり |
| 179 | H16. 4. 27 | 田 中 英 道 | 新しい教科書をつくる会会長 | 国民の心と歴史 |
| 180 | H16. 5. 8 | 櫻 井 よ し こ | ジャーナリスト | もう、日本は黙っていない |
| 181 | H16. 6. 17 | 松 田 慶 文 | (社)国際交流サービス協会会長 | 最近の国際情勢と日本 |
| 182 | H16. 7. 22 | 須 藤 秀 雄 | シンクタンクふくしま総括主席研究員 | 中心市街地空洞化と街中居住の回復 |
| 183 | H16. 8. 25 | 志 賀 と し え | 骨髄バンク推進連絡協議員 | 骨髄バンクと私 |
| 184 | H16. 9. 25 | 寺 田 一 清 大 石 邦 子 | 不尽叢書刊行会代表 エッセイスト | 今こそ家庭の活力 人は生きるために生まれてきたのだから |
| 185 | H16. 11. 4 | 藻 谷 浩 介 | 日本政策投資銀行地域企画部 | 藻谷浩介の白河まちづくり診断 |
| 186 | H16. 11. 24 | 月 尾 嘉 男 | 東京大学名誉教授 | 縮小文明の展望・千年の彼方を目指して |
| 187 | H16. 12. 20 | 渡 邊 五 郎 三 郎 | 顧問 | 家庭と箴言（家宝聯珠） |
| 188 | H17. 1. 22 | 三遊亭円左衛門 三遊亭神楽 | 落語家 落語家 | 「鹿政談」「文違い」 「転失気」「釜泥」 |
| 189 | H17. 2. 4 | 藻 谷 浩 介 | 日本政策投資銀行地域企画部 | 藻谷浩介の白河まちづくり診断パートⅡ |
| 190 | H17. 2. 25 | 大 和 田 清 隆 | (財)浜松まちづくりセンター長 | 白河のまちづくりに寄せて |
| 191 | H17. 3. 28 | 中 村 富 子 | 中村久子さんの次女 | 「人生に絶望なし」四肢切断 母中村久子を語る |
| 192 | H17. 4. 9 | 荒 庸 子 藤 満 健 | チェリスト ピアニスト | チェロとピアノとおしゃべりのコンサート |

| 回 | 年 月 日 | 講 師 | 役 職 名 | 演 題 |
|-----|-------------|--|--|--|
| 193 | H17. 5. 19 | 赤 坂 憲 雄 | 福島県立博物館館長 | 地域学のすすめ |
| 194 | H17. 6. 27 | 斎 藤 庸 一 | 日本ペンクラブ会員 | 続・芭蕉の足跡を尋ねて |
| 195 | H17. 7. 26 | 石 井 重 衛 | 元福島女子短期大学教授 | 源義経の史実と伝説 |
| 196 | H17. 8. 26 | 飯 田 達 人 | 読売新聞東京本社社会部 | 新聞記者の現場から |
| 197 | H17. 9. 30 | 吉 田 順 一 | (社)日本モンゴル協会会長 | モンゴルとモンゴル人 |
| 198 | H17. 11. 25 | 藤 田 克 彦 | 前白河第二小学校校長 | 先達の言葉に学ぶ 孔子・親鸞等 |
| 199 | H17. 12. 10 | 櫻 井 よ し こ | ジャーナリスト | 「地方が輝くために」今、私たちができることは (当初10月30日に予定していた講演会) |
| 200 | H17. 12. 12 | 渡 邊 五 郎 三 郎 | 顧問 | いま『子育て』を考える |
| 201 | H18. 1. 28 | 三遊亭円左衛門 三遊亭上楽 | 落語家 落語家 | 「愷気の独楽」「蒟蒻問答」 「犬の目」「牛ほめ」 |
| 202 | H18. 2. 24 | 人 見 信 男 | 前警察庁交通局長 | 市民生活の安全・安心を更に向上させるために |
| 203 | H18. 3. 24 | 荒 井 俊 典 | 関東タック(株)社長 | TOMORROW IS ANOTHER DAY |
| 204 | H18. 4. 20 | 和 田 歌 子 張 大 赫 米 納 真 妃 佐 藤 朋 子 | 1stバイオリン 2ndバイオリン ヴィオラ チェロ | 夜桜コンサート emu (エミュ) カルテット |
| 205 | H18. 5. 26 | 鈴 木 和 夫 | 福島県相双地方振興局長 | 地域振興のこれまでとこれから |
| 206 | H18. 6. 28 | 武 藤 宏 | 前表郷村教育長 | ビャッコイの生態について |
| 207 | H18. 7. 24 | 岡 崎 昌 之 | 法政大学現代福祉学部教授 | 人が輝き、まちが輝く |
| 208 | H18. 8. 25 | 鈴 木 功 | 白河市教育委員会文化課 | 白河の古代史 |
| 209 | H18. 9. 30 | 徳 川 恒 孝 | 徳川宗家第18代当主 | 基調講演 江戸265年の太平を支えた仕組みと心 江戸の漢詩 |
| | | 石 川 忠 久 | 前二松学舎大学長 | |
| | | 松 平 定 純 松 平 忠 昌 阿 部 正 靖 | 桑名松平家第17代当主 忍松平家第16代当主 阿部家第21代当主 | 徳川恒孝氏とのパネルディスカッション コーディネーター白石宗靖氏 |
| 210 | H18. 10. 21 | 宮 口 廸 | 早稲田大学教授・文学博士 | 地域の未来を創る力～地域を知り、地域を活かす |
| 211 | H18. 11. 27 | 大 石 邦 子 | エッセイスト | 大石邦子が語る野口英世の世界 |

| 回 | 年 月 日 | 講 師 | 役 職 名 | 演 題 |
|-----|-------------|---|---|--------------------------------------|
| 212 | H18. 12. 11 | 渡 邊 五 郎 三 郎 | 顧問 | 上杉鷹山と細井平洲 |
| 213 | H19. 1. 27 | 三遊亭円左衛門 立 川 松 幸 | 落語家 落語家 | 「時そば」「文七元結」 「よりあい酒」「蛙茶番」 |
| 214 | H19. 2. 22 | 佐 川 庄 司 | 白河市教育委員会文化課 | 白河の中世史 |
| 215 | H19. 3. 23 | 中 丸 美 繪 | ノンフィクション作家・エッセイスト | 杉村春子没後10年「女優杉村の素顔に迫る」 |
| 216 | H19. 4. 25 | 武 谷 博 文 | 自衛隊福島地方協力本部長 | 防衛よもやま話 |
| 217 | H19. 5. 26 | 植 村 美 洋 | 白河第二高等学校教諭 | 白河日食とその時代背景 |
| 218 | H19. 6. 27 | 茅 野 敏 英 | 国立那須甲子青少年自然の家所長 | 家庭や地域の教育力 |
| 219 | H19. 7. 25 | 佐 藤 恒 雄 | 千葉大学名誉教授 | 脳を強くする算数の考え方 |
| 220 | H19. 8. 24 | 黒 崎 誠 | 帝京大学経済学部 准教授 | 今後の政局と経済の展望 |
| 221 | H19. 9. 28 | 先 崎 一 | 前自衛隊初代統合幕僚長 | 我が国の安全保障と自衛隊 |
| 222 | H19. 10. 23 | 岡 田 麻 紀 坂 本 ミ チ 子 | 青年海外協力隊 シニア海外ボランティア | 国際協力の架け橋になりたい |
| 223 | H19. 11. 29 | 櫻 井 よ し こ | ジャーナリスト | 「この国のゆくえ」－日本の「歴史力」を磨く－ |
| 224 | H19. 12. 8 | 渡 邊 五 郎 三 郎 | 顧問 | 「小学」と「日新館童子訓」 |
| 225 | H20. 1. 26 | 三遊亭円左衛門 立 川 松 幸 | 落語家 落語家 | 「うまや火事」「心眼」 「崇徳院」「手紙無筆」 |
| 226 | H20. 2. 25 | 内 野 豊 大 | 白河市教育委員会文化課 | 白河の近世史－江戸時代の前半期－ |
| 227 | H20. 3. 31 | 夫 光 植 | 宇都宮共和大学教授 | どうなる日韓関係 |
| 228 | H20. 4. 25 | 火 坂 雅 志 | 作家 | 「天地人」を語る－直江兼続の義と愛－ |
| 229 | H20. 5. 26 | 橋 本 登 行 | 弁護士・松平定信研究者 | 松平定信公の知られざる素顔 |
| 230 | H20. 6. 20 | 石 平 | 国際政治評論家 | 私の見た日本・日中関係 |
| 231 | H20. 7. 27 | 星 亮 一 | 作家 | 白河戊辰祭 基調講演～義に死すとも不義に生きず～ |
| 231 | H20. 7. 27 | 松 平 定 知 青 山 忠 正 森 ま ゆ み 間 島 勲 小 野 利 廣 | 元NHKアナウンサー 仏教大学文学部教授 作家・エッセイスト 会津史学会副会長 塾評議員 コーディネーター | 白河戊辰祭 パネルディスカッション 「戊辰戦争と白河・東北」 |

| 回 | 年 月 日 | 講 師 | 役 職 名 | 演 題 |
|-----|-------------|------------------------------|---|---|
| 232 | H20. 8. 28 | 鈴木和夫 | 白河市長 | 地方分権改革と地方の自立 |
| 233 | H20. 9. 25 | 桂小金治 | 落語家・司会者 | 人の心に花一輪 |
| 234 | H20. 10. 12 | 藤田 覚 | 東京大学文学部 | 財立教志塾創立20周年記念事業 記念講演「松平定信の政治と現代」 |
| 234 | H20. 10. 12 | 石井保彦 原田和彦 松平定純 白石宗靖 | 高梁市教育振興会会長 長野市松代文化施設学芸員 松平定信九代裔孫 漢字文化振興会事務局長 | 財立教志塾創立20周年記念事業 パネルディスカッション 江戸時代の改革に学ぶ 白石宗靖（コーディネーター） |
| 235 | H20. 11. 20 | 櫻井よしこ | ジャーナリスト | あなたに伝えたい日本 |
| 236 | H20. 12. 15 | 渡邊五郎三郎 | 顧問 | 下座に生きる…一燈園の三上和志のこと |
| 237 | H21. 1. 24 | 三遊亭円左衛門 三遊亭鳳笑 | 落語家 落語家 | 「新聞記事」「井戸の茶碗」 「転失気」「狸札」 |
| 238 | H21. 2. 26 | 内野豊大 | 白河市教育委員会文化課 | 白河の近世史-江戸時代の後半期- |
| 239 | H21. 3. 27 | 森下卓 | 将棋 九段 | 「我が人生と将棋」-勝負に生きた30年- |
| 240 | H21. 4. 22 | 圓谷光昭 | 白河市長公室まちづくり推進室長 | 白河市中心市街地活性化基本計画認定までの経緯 |
| 241 | H21. 5. 26 | 滝田国男 | ㈱JAファームサポート代表 | 動き出した『農』！ 起死回生なるか |
| 242 | H21. 6. 28 | 石田明夫 | 会津古城研究会会長 | 「幻の白河決戦」皮籠原防塁説の根拠をさぐる |
| 243 | H21. 7. 5 | 松平定知 火坂雅志 松平定知 火坂雅志 | 元NHKアナウンサー 作家 | 幻の白河決戦フォーラム天地人クライマックスin白河 「幻の白河決戦」朗読 幻の白河決戦フォーラム天地人クライマックスin白河 天地人を語る 幻の白河決戦フォーラム天地人クライマックスin白河 直江兼続の義と愛 二人による対談 |
| 244 | H21. 8. 25 | 小椋栄一 | 白河天文同好会会長 | 中国・皆既日食 珍道中 |
| 245 | H21. 9. 25 | レンツェンド ・ジグジッド | 駐日モンゴル国特命全権大使 | 今日のモンゴルと日本の関係 |
| 246 | H21. 10. 24 | 櫻井よしこ | ジャーナリスト | この国のゆくえ |
| 247 | H21. 11. 3 | 澤登みどり | 活動弁士 | 「無声映画」子宝騒動・雄呂血・生まれてはみたけれど |
| 248 | H21. 12. 12 | 渡邊五郎三郎 | 顧問 | 「幸せに生きるために」-遺伝子を目覚めさせる- |

| 回 | 年 月 日 | 講 師 | 役 職 名 | 演 題 |
|-----|-------------|------------------|----------------|---------------------------------|
| 249 | H22. 1. 16 | 三遊亭円左衛門 一龍斎貞弥 | 落語家 講談師 | 「たらちね」「らくだ」 「臆病一番槍」「秋色桜」 |
| 250 | H22. 2. 20 | 秋山 大樹 斎藤 誠二 | 声楽家 ピアノ | 秋山大樹コンサート 日本の心・ふるさとの情を歌う |
| 251 | H22. 3. 19 | 童 門 冬 二 | 小説家 | 歴史に学ぶ日本の心 |
| 252 | H22. 4. 24 | 阿 部 正 靖 | 阿部家第22代当主 | 白河藩主阿部家の歴史 |
| 253 | H22. 5. 26 | 田 久 保 忠 衛 | 杏林大学名誉教授 | 最近の国際情勢と日本 |
| 254 | H22. 6. 12 | 仁 昌 寺 正 一 | 東北学院大学教授 | 郷土の誇り・鈴木義男先生の生涯 |
| 255 | H22. 7. 27 | 佐 藤 修 | 那須甲子青少年自然の家所長 | -人それぞれに天地人がある- |
| 256 | H22. 8. 20 | 安 岡 定 子 | 安岡活学塾講師 | 子どもたちと論語を楽しむ |
| 257 | H22. 9. 24 | 阿 部 正 靖 | 阿部家第22代当主 | 幕末における阿部家の立場と役割 |
| 258 | H22. 10. 29 | 山 田 安 之 | 元二松学舎大学理事長 | 山田方谷の改革に学ぶ |
| 259 | H22. 11. 26 | 双 石 芳 則 | 元航空自衛隊第五術科学学校長 | どうする日本の防衛：最近の事件から考える |
| 260 | H22. 12. 15 | 渡 邊 五 郎 三 郎 | 顧問 | 心に沁みる詩に学ぶ |
| 261 | H23. 1. 16 | 三遊亭円左衛門 一龍斎貞弥 | 落語家 講談師 | 「火焰太鼓」「愛宕山」 「山内一豊の妻」「大岡出世始め」 |
| 262 | H23. 2. 3 | 櫻 井 よ し こ | ジャーナリスト | 今、日本が直面する内外の課題 |
| | | 鈴 木 丈 織 | | 東日本大震災のため中止となる（開塾以来初めて中止となる） |
| 263 | H23. 4. 26 | 大 河 原 聡 | 白河市建設部長 | 東日本大震災と白河市 |
| 264 | H23. 5. 26 | 鈴 木 和 夫 | 白河市長 | 白河市の震災復興とまちづくり |
| 265 | H23. 6. 25 | 渡 邊 五 郎 三 郎 | 顧問 | 学の目的と不動心 |
| 266 | H23. 7. 19 | 小 出 五 郎 | 科学ジャーナリスト | フクシマ三・一一から未来へ |
| 267 | H23. 8. 19 | 藤 井 理 行 | 国立極地研究所長 | 南極から地球環境を探る |
| 268 | H23. 9. 30 | 石 平 | 拓殖大学客員教授 | 日本で完成した孔子の教え-中国の今 |
| 269 | H23. 10. 19 | 浅 田 次 郎 | 日本ペンクラブ会長 | 新選組とその時代 |
| 270 | H23. 11. 28 | 堀 内 弘 之 | 理学博士 | 地球-私たちが育む星- その成り立ちと実体 |

| 回 | 年 月 日 | 講 師 | 役 職 名 | 演 題 |
|-----|-------------|-------------------------------|--|---|
| 271 | H23. 12. 19 | 渡 邊 五 郎 三 郎 | 顧問 | 東日本大震災と「教育勅語」 |
| 272 | H24. 1. 22 | 三遊亭円左衛門 三遊亭たい好 | 落語家 落語家 | 「初天神」「抜け雀」 「つる」「転失気」 |
| 273 | H24. 2. 15 | 櫻 井 よ し こ | ジャーナリスト | 日本再生で困難を乗り越えよ…日本人だから大丈夫 |
| 274 | H24. 3. 26 | 八 島 時 弥 | 元報徳農協組合長 | 西郷における戦後開拓-加藤完治先生の志を継いで |
| 275 | H24. 4. 25 | 野 口 不 二 子 | 野口雨情生家・資料館代表 | 明日へのことば シャボン玉に寄せて-祖父 野口雨情を語る |
| 276 | H24. 5. 22 | 吹 浦 忠 正 | 特定非営利活動法人 ユーラシア21研究所理事長 | 北方領土問題と今後の日露関係 |
| 277 | H24. 6. 21 | 鉢 村 健 | 復興庁政策参与・統括官付審議官 | フクシマ復興と県南地方 |
| 278 | H24. 7. 26 | 玄 侑 宗 久 | 芥川賞作家 | 3・11以降の生き方 |
| 279 | H24. 8. 10 | 野 村 充 | 日本銀行福島支店長 | 6月短観から見た福島県経済 |
| 280 | H24. 8. 29 | 山 下 俊 一 | 福島県立医科大学副学長 | 福島第一原子力発電所事故と放射線健康リスク管理 |
| 281 | H24. 9. 21 | 竹 田 真 砂 子 | 中山義秀文学賞選考委員 | 好奇心はもう一つのサプリメント |
| 282 | H24. 10. 19 | 佐 川 庄 司 | 白河市都市政策室長 | 基調講演「白河関跡周辺の歴史とロマン」 |
| 282 | H24. 10. 19 | 丹 羽 長 聰 松 平 忠 昌 阿 部 正 靖 | 二本松藩丹羽家第18代当主 忍藩奥平松平家第16代当主 棚倉藩阿部家第22代当主 | 歴史研究会第28回全国大会奥州白河大会 コーディネーター 阿部家家老平田家14代当主 平田重樹 |
| 283 | H24. 11. 29 | 西 岡 力 | 東京基督教大学教授 | 拉致被害者救出の3条件 |
| 284 | H24. 12. 7 | 渡 邊 五 郎 三 郎 | 顧問 | 近江聖人 中江藤樹 |
| 285 | H25. 1. 19 | 三遊亭円左衛門 瀧 川 鯉 津 | 落語家 落語家 | 新春初笑い寄席『天狗裁き』『品川心中』 『牛ほめ』『雑俳』 |
| 286 | H25. 2. 22 | 白 石 宗 靖 | 漢字文化振興協会事務局長 | 江戸の教育 藩校・郷校・私塾・寺子屋 |
| 287 | H25. 3. 16 | 大 森 彌 | 全国地域リーダー養成塾長 | みんなで考えよう、福島復興シミュレーション |
| 288 | H25. 4. 24 | 大 石 邦 子 | エッセイスト | 新島八重と会津の女性気質 鼎談 小野利広・渡辺紀子 |
| 289 | H25. 5. 28 | 堀 内 茂 木 | 元防災科学技術研究所研究部長 | 東日本大震災とリアルタイム地域防災の展望 |
| 290 | H25. 6. 27 | 宗 像 利 浩 | 会津本郷焼宗像窯八代当主 | 焼き物を通して自己を高める |
| 291 | H25. 7. 25 | 遠 藤 由 美 子 | 奥会津書房主宰 | 奥会津のくらしに学ぶ |

| 回 | 年 月 日 | 講 師 | 役 職 名 | 演 題 |
|-----|-------------|-------------------|-----------------------------|--|
| 292 | H25. 8. 27 | 千 野 境 子 | 産経新聞客員論説委員 | いま志塾の時代を考える |
| 293 | H25. 9. 26 | 津 本 陽 | 小説家 | 小説家としての体験 |
| 294 | H25. 10. 29 | 渡 邊 五 郎 三 郎 | 顧問 | 橋本左内「啓発録」に学ぶ |
| 295 | H25. 11. 24 | 櫻 井 よ し こ | ジャーナリスト | この国のかたちを考える-八重の桜と美しい日本- |
| 296 | H25. 12. 14 | 荒 庸 子 井上美江子他 | チェリスト ハーピスト | 愛と夢を届けるクラシックコンサート プレジールオーケストラ 白河女声合唱団 |
| 297 | H26. 1. 26 | 三遊亭円左衛門 三遊亭楽天 | 落語家 落語家 | 新春初笑い寄席「お見立て」「包丁」 「平林」「釜泥」 |
| 298 | H26. 2. 26 | 丸 山 淑 夫 | 福島復興局長 | 福島の復興加速への取り組み |
| 299 | H26. 3. 26 | 渡 邊 宗 徹 | 大統寺住職 | 仏教を生きる |
| 300 | H26. 4. 25 | 吉 田 順 一 | (公社) 日本モンゴル協会会長 | 成吉思汗 |
| 301 | H26. 5. 28 | 糠 澤 修 一 | 福島テレビ(株)代表取締役社長 | 歴史的視座からみる福島の未来 |
| 302 | H26. 6. 20 | 堀 口 茉 純 | 江戸研究者・女優 | 江戸から見た白河藩-新選組・沖田総司を中心に- |
| 303 | H26. 7. 23 | 瀬 谷 俊 雄 | (株)地域経済活性化支援機構 代表取締役社長 | 白河のこれからのあり方 |
| 304 | H26. 8. 24 | 石 井 重 衛 | 元白河女子高等学校校長・ 元福島学院短期大学教授 | 義経を追って～平泉の終焉～ |
| 305 | H26. 9. 25 | 渡 邊 研 太 郎 | 国立極地研究所教授 | 南極から見る地球環境変動 |
| 306 | H26. 10. 23 | 櫻 井 よ し こ | ジャーナリスト | 日本の進路と誇りある国づくり |
| 307 | H26. 11. 27 | 田 村 秀 男 | 産経新聞社編集委員兼論説委員 | 総選挙と正念場のアベノミクス 地域創生どう実現するか |
| 308 | H26. 12. 22 | 渡 邊 五 郎 三 郎 | 顧問 | 上に立つ者の心構えと任務 |
| 309 | H27. 1. 18 | 三遊亭円左衛門 古今亭今いち | 落語家 落語家 | 新春初笑い寄席「お見立て」「寝床」 「寿限無」「英会話」 |
| 310 | H27. 2. 25 | 大 網 信 融 | 大綱奥之坊常瑞寺住職 | 浄土真宗と大綱奥之坊常瑞寺 |
| 311 | H27. 3. 27 | 町 田 久 次 | 元民友新聞社取締役 | 「吾等は善き日本人たらん」とわが福島新聞史散歩 |
| 312 | H27. 4. 24 | 田 久 保 忠 衛 | 国基研副理事長・杏林大学名誉教授 | 平成27年の国際情勢 |
| 313 | H27. 5. 22 | 飯 田 達 人 | 読売新聞社東京本社教育部デスク | 海外特派員の実態と取材体験談 |

| 回 | 年 月 日 | 講 師 | 役 職 名 | 演 題 |
|-----|-------------|--------------------|------------------------------------|--|
| 314 | H27. 6. 25 | 佐 藤 英 明 | 独立行政法人家畜改良センター理事長 | 家畜の改良増殖と新技術 |
| 315 | H27. 7. 25 | 吹 浦 忠 正 | 特定非営利活動法人 ユーラシア21研究所理事長 | 歌い継ぎたい日本の歌 |
| 316 | H27. 8. 26 | 荒 梶 文 福 田 千 恵 | 協力隊OB・いわき明星大非常勤講師 報告者・西郷養護学校教諭 | 青年海外協力隊の現況 派遣隊員帰国報告 |
| 317 | H27. 9. 24 | 五 阿 弥 宏 安 | 福島民友新聞社代表取締役 | 人口減少社会と長寿革命 |
| 318 | H27. 10. 29 | 芳 賀 英 一 | まほろん囑託 | 近代の白河 -大日本国郡名所・福島県白河町真景・ 福島県紳士録等から見た- |
| 319 | H27. 11. 28 | 渡 邊 五 郎 三 郎 | 顧問 | 宮澤賢治に学ぶ「人間としての大成」 |
| 320 | H27. 12. 23 | 櫻 井 よ し こ | ジャーナリスト | 戦後70年 日本の岐路 |
| 321 | H28. 1. 17 | 三遊亭円左衛門 三遊亭らっ好 | 落語家 落語家 | 新春初笑い寄席「巖流島」「芝浜」 「やかん」「子ほめ」 |
| 322 | H28. 2. 25 | 室 井 大 和 | 詩人・日本詩人クラブ会員 | 詩のなかの白河 |
| 323 | H28. 3. 22 | 齋 藤 健 司 | 住友ゴム工業(株)執行役員白河工場長 | 住友ゴムの今後と白河とのつながり |
| 324 | H28. 4. 22 | 渡 部 幸 子 | 郡山キッズカレッジ代表 | キッズカレッジの目指すひとづくり |
| 325 | H28. 5. 27 | 橋 本 逸 男 | 元ラオス大使 日本中国友好協会副会長 | 世界から好かれる日本、期待される日本…と我々 |
| 326 | H28. 6. 16 | 田 久 保 忠 衛 | 杏林大学名誉教授 | 最近の世界情勢と日本 |
| 327 | H28. 7. 15 | 月 尾 嘉 男 | 東京大学名誉教授 | 日本が世界地図から消滅しないための戦略 |
| 328 | H28. 8. 26 | 洲 崎 毅 浩 佐 藤 知 史 | JICA二本松青年海外協力隊訓練所長 泉崎村立泉崎中学校 教諭 | 青年海外協力隊の現況と課題 協力隊員活動報告 |
| 329 | H28. 9. 28 | 志 賀 野 桂 一 | 白河文化交流館コミネス館長 | プロデュース・四方八方話～白河への道程～ |
| 330 | H28. 10. 25 | 芳 賀 徳 也 | 元小学校校長 | 喜んで生きる～輝いているのだから～ |
| 331 | H28. 11. 19 | 櫻 井 よ し こ | ジャーナリスト | 櫻井よしこさんと日本を考える |
| 332 | H28. 12. 13 | 瀬 谷 俊 雄 | (株)東邦銀行相談役 | 新しい時代の幕開け |
| 333 | H29. 1. 25 | 玉 本 英 子 | ジャーナリスト | 映像で見るイラク、シリアの今 |

| 回 | 年 月 日 | 講 師 | 役 職 名 | 演 題 |
|-----|------------|--------------------------|----------------------------------|--|
| 334 | H29. 2. 26 | 三遊亭円左衛門 三遊亭けん玉 林家花 | 落語家 落語家 紙切り師 | 新春初笑い寄席 |
| 335 | H29. 3. 25 | 田久保忠衛 | 杏林大学名誉教授 | 最近の国際情勢と日本 |
| 336 | H29. 4. 25 | 植村美洋 | 元白河高校教諭 | 戊申150年 |
| 337 | H29. 5. 26 | 富田孝志 | 寺子屋郡山会長・元福島県教育長 | 子どもたちを巡る状況の変化 |
| 338 | H29. 6. 22 | テッド・Y・フルモト | 作家 | バンクーバー朝日軍 -伝説の日系人野球チームその歴史と栄光- |
| 339 | H29. 7. 20 | 大石邦子 | エッセイスト | 生と死を考える |
| 340 | H29. 8. 24 | 齋藤有香 | 青年海外協力隊平成27年度第一次隊 | 青年海外協力隊50周年 記念映画「クロス・ロード」・スリランカ帰国報告 |
| 341 | H29. 9. 21 | 富永悌二 | 東北大学医学部脳神経外科教授 | これから増える脳梗塞、その最新事情 |
| 342 | H29.10.14 | 櫻井よしこ | (公財) 国家基本問題研究所理事長 | 櫻井よし子の一刀両断 |
| 343 | H29.11.21 | 吹浦忠正 新藤昌子 東順子 | ユーラシア21研究所理事長 ソプラノ歌手 ピアニスト | 「世界の国旗と国歌」学ぼう、聴こう、歌おう |
| 344 | H29.12.19 | 瀬谷俊雄 | ㈱東邦銀行相談役 | アベノミクスを総括する |
| 345 | H30. 1. 17 | 三遊亭円左衛門 三遊亭鳳月 | 落語家 落語家 | 新春初笑い寄席 「黄金餅」「八五郎出世」 「ざる屋」「金明竹」 |
| 346 | H30. 3. 1 | 金秀樹 | 奥羽大学歯学部口腔外科准教授 | これだけは知っておきたい、お口の中の病気 |
| 347 | H30. 3. 26 | 佐伯浩明 | フジサンケイビジネスアイ 関東総局長 | 北朝鮮情勢と日本の安全保障 |
| 348 | H30. 4. 24 | 糠澤修一 | 福島テレビ㈱代表取締役会長 | 没後70年朝河貫一博士からのメッセージ |
| 349 | H30. 5. 22 | 藤村舞 | 那須モンゴリアンヴィレッジ テンゲル支配人 | モンゴルでの留学体験と子供達の交流について |
| 350 | H30. 6. 22 | 河合雅司 | 産経新聞社論説委員 | 未来の年表…人口減少に日本で起きること |
| | H30. 7. 14 | 合同慰霊祭 | | 白河戊辰150年記念事業 |
| | H30. 7. 15 | 加来耕三ほか | 作家 | 明治維新まさかの深層 |
| 351 | H30. 8. 24 | 星明彦 高橋律子 | JICA国際協力指導員 白河二小教諭 | 青年海外協力隊 海外で働いて感じたこと、思ったこと |

| 回 | 年 月 日 | 講 師 | 役 職 名 | 演 題 |
|-----|-------------|---------------------|------------------------------|---------------------------------------|
| 352 | H30. 9. 26 | 海 野 仁 兆 | 社会福祉法人白河学園理事長 黄檗宗大雲山龍興寺住職 | 児童福祉の現場から |
| 353 | H30. 10. 18 | 櫻 井 よ し こ | (公財) 国家基本問題研究所理事長 | 頼るな、備えよ…動き日本へ |
| | H30. 11. 17 | | | (公財) 立教志塾30周年記念式典・ シンポジウム、祝賀会 |
| 354 | H30. 12. 18 | 吹 浦 忠 正 | NPO法人ユーラシア21研究所理事長 | 「日本の領土」について |
| 355 | H31. 1. 14 | 三遊亭円左衛門 三遊亭はち好 | 落語家 落語家 | 新春笑い寄席「壺算」「蒟蒻問答」 「真田小僧」「権兵衛狸」 |
| 356 | H31. 2. 4 | 渡 部 潤 一 | 国立天文台副台長・教授 | 宇宙生命は存在するのか |
| 357 | H31. 3. 10 | 樋 口 万 喜 子 | 横浜国立大学非常勤講師 | となりの外国人と友達になるには |
| 358 | H31. 4. 24 | 保 坂 昭 憲 | 福島県山岳連盟副会長 | 八千メートルへの挑戦 |
| 359 | R 1. 5. 31 | 松 崎 伸 一 | 日本工機(株)白河製造所研究開発部 | 日本工機とはやぶさ2のミッション |
| 360 | R 1. 6. 20 | 萩 谷 順 | ジャーナリスト | 今後の日本の政治経済について～地方経済の動向～ |
| 361 | R 1. 7. 24 | 佐 藤 雄 一 郎 | 税理士法人大手門会計代表 | 日本に未来はあるのか |
| 362 | R 1. 8. 28 | 富 安 誠 司 西 間 木 暁 | 二本松青年海外協力隊訓練所長 元青年海外協力隊員 | 青年海外協力隊の状況と二本松訓練所の教育 青年海外協力隊・帰国報告会 |
| 363 | R 1. 9. 20 | 井 上 潤 | (公財) 渋沢栄一記念財団 渋沢史料館長 | 近代日本社会の創始者 渋沢栄一～白河に残る事績にふれながら～ |
| 364 | R 1. 10. 29 | 金 田 諦 應 | 曹洞宗通大寺住職 傾聴喫茶カフェ・デ・モンク主宰 | 東日本大震災から学んだ傾聴のこころ |
| 365 | R 1. 11. 22 | 岩 井 文 男 | 内閣府国際平和協力本部事務局長 前イラク大使 | 国連の平和維持活動と日本の取組 |
| 366 | R 1. 12. 5 | 櫻 井 よ し こ | (公財) 国家基本問題研究所理事長 | 激動の世界そしてアジア今後の日本の歩むべき道 |
| 367 | R 2. 1. 27 | 和 知 健 明 | ダルライザープランニング代表 | 努力と工夫で何度でも立ち上がれ |
| 368 | R 2. 2. 16 | 三遊亭円左衛門 三遊亭しゅりけん | 落語家 落語家 | 新春笑い寄席「つる」「粗忽長屋」 「元犬」「風呂敷」 |
| 369 | R 2. 3. 25 | 駒 田 強 | 元常陸大宮市議会議長 | 私の読書体験～江藤淳、小林秀雄そして本居宣長 |
| | | | | コロナにより中止 |

| 回 | 年 月 日 | 講 師 | 役 職 名 | 演 題 |
|-----|------------|----------------------|-------------------------------|-------------------------------------|
| | | | | コロナにより中止 |
| 370 | R 2. 6. 25 | 田 中 伸 哉 | 白河市立図書館長 | 白河市立図書館～りぶらんと私～ |
| 371 | R 2. 7. 29 | 菊 池 奈 穂 | ナホKitchen代表 | 地域と世代をSNSで紡ぐ |
| 372 | R 2. 8. 29 | 吉 田 利 昭 | 石川町郷土史家 元石川町助役 | 県南地方における高遠石工の足跡について |
| 373 | R 2. 9. 24 | 赤 坂 憲 雄 | 学習院大学教授 | コロナ以後について |
| 374 | R 2.10.16 | 琴 平 メ イ | アルパ奏者 | アルパ演奏と青年海外協力隊員としての経験 |
| 375 | R 2.11.20 | 岡 田 美 智 男 | 豊橋技術科学大学教授 | 「弱いロボット研究」の目指すもの |
| 376 | R 2.12.14 | 前 原 和 平 | 白河厚生総合病院名誉院長 | 白河厚生総合病院院長時代を振り返って |
| 377 | R 3. 1. 31 | 三遊亭円左衛門 三遊亭楽八 | 落語家 落語家 | 新春笑い寄席「桃太郎」「死神」 「看板の一」「狸札」 |
| 378 | R 3. 2. 24 | 薄 井 惣 吉 | 農事組合法人入方ファーム代表理事 | 日本の農業と食～「福、笑い」は福島を救う～ |
| 379 | R 3. 3. 25 | 仲 田 茂 司 | NPO法人ふくしま風景塾代表 | 福島県の自然資源を生かしたビジネス |
| 380 | R 3. 4. 23 | 宮 田 慶 子 | コミネス館長 新国立劇場演劇研究所長 | 舞台と社会をつなぐ |
| 381 | R 3. 5. 26 | 植 村 美 洋 | 中山義秀記念文学館館長 | 白河藩再考 |
| 382 | R 3. 6. 18 | 菊 池 徹 夫 | 考古学者・まほろん館長 | 自然災害としての新型コロナ～歴史の中の感染症～ |
| 383 | R 3. 7. 29 | 笹 尾 員 統 小 森 千 奈 美 | 元青年海外協力隊員 元青年海外協力隊員 | 青年海外協力隊に参加して 青年海外協力隊に参加して |
| 384 | R 3. 8. 23 | 安 孫 子 亘 | 映画監督 | 「奇跡の小学校の物語」上映・交流会 |
| 385 | R 3. 9. 27 | 田 村 圭 | ACHATES Tamura DanceStudio 主宰 | 劇団四季「ライオンキング」のヒロインを演じて |
| 386 | R 3.10.27 | 鈴 木 秀 明 | 福島文化財センター白河館まほろん 副館長 | 東日本大震災・原発事故における風評被害について |
| 387 | R 3.11.19 | 長 島 雄 一 | 元福島県立川口高等学校長 | 祈りの碑「きけわだつみのこえ」 ～会津の学徒兵 長谷川信の生涯～ |
| 388 | R 3.12.17 | 田 口 信 太 郎 | しらかわ大使 | 今、考えること |
| 389 | R 4. 1. 20 | 本 間 宏 鈴 木 功 | まほろん 副館長 白河市建設部文化財担当理事 | 災害と文化財 |

| 回 | 年 月 日 | 講 師 | 役 職 名 | 演 題 |
|-----|-------------|---------------------------|--------------------------------------|---|
| 390 | R 4. 2. 25 | 佐 川 庄 司 | (公財) 藤田教育振興会 藤田記念博物館 学芸員 | 鎌倉時代の白河 |
| 391 | R 4. 3. 25 | 今 泉 満 臣 | 人間学を学ぶ会主宰 元福島県警刑事部長 | 「人間学を学ぶ会」について |
| 392 | R 4. 4. 27 | 植 村 美 洋 | 中山義秀記念文学館館長 | 渋沢栄一と松平定信 |
| 393 | R 4. 5. 27 | 面 川 寿 彦 | 住友ゴム工業(株)白河工場長 | 地域に信頼される100年工場をつくる |
| 394 | R 4. 6. 17 | 齋 正 機 | 画 家 | 福島今昔物語 |
| 395 | R 4. 7. 27 | 室 井 研 一 | JICA郡山デスク | 青年海外協力隊員として経験したこと |
| 396 | R 4. 8. 26 | 阿 部 隆 一 | 歴史春秋出版(株)代表取締役 | 地方出版50年 |
| 397 | R 4. 9. 28 | 椎 名 亮 介 | 風景写真塾NE主宰 | 椎名亮介先生のスライドトーク |
| 398 | R 4. 10. 26 | | 映画上映会 | 食の安全を守る人々 |
| 399 | R 4. 11. 30 | 遠 藤 貴 男 | 東北電力ネットワーク(株) 白河電力センター所長 | 東北電力ネットワークの災害対応について |
| 400 | R 4. 12. 17 | 岡 崎 正 治 | 元福島民友新聞社論説委員 | 忘れ得ぬ人々ー記者メモ外の独り言ー |
| 401 | R 5. 1. 25 | 神 田 紅 希 | 講談師 | 白河講談「紅の会」 |
| 402 | R 5. 2. 24 | 梶 浦 正 俊 大 原 一 一 | EAファーマ(株)福島事業所所長 EAファーマ(株)福島事業所次長 | 「EAファーマと医療ビジネス」について 「白河市におけるEA ファーマ福島事業所の歩み」 |
| 403 | R 5. 3. 14 | 鈴 木 宣 弘 | 東京大学大学院教授 | 日本の食の安全保障をどう守るか ー食べることは生きることー |
| 404 | R 5. 4. 21 | 塩 川 哲 也 | 大学院大学至善館理事・副学長・教授 | 「川谷からハーバードへ」ー自然が育むレジリエンスー |
| 405 | R 5. 5. 29 | ダンバダル ジャー・バッチ ジャルガル | 駐日モンゴル国特命全権大使 | 「モンゴル国の現状と未来」 ー日本モンゴル国交樹立50周年を迎えてー |
| 406 | R 5. 6. 23 | 石 川 日 出 志 | 県文化センター白河館まほろん館長 | 国宝金印の考古学 |
| 407 | R 5. 7. 31 | チンタカ・ クマール 松 山 里 美 | FSGカレッジリーグ専任講師 JICA福島デスク | 「スリランカの現状と未来」 「スリランカで日本語を教えてみて」 |
| 408 | R 5. 8. 23 | 小 阪 康 治 | 元郡山女子大学教授 | 安積良斎先生「良斎閒話」と現代の問題 |
| 409 | R 5. 9. 27 | 大 石 邦 子 満 山 喜 和 | エッセイスト 特別ゲスト | おけいのうたが聞こえる |

| 回 | 年 月 日 | 講 師 | 役 職 名 | 演 題 |
|-----|-----------|----------------------|----------------------------|--|
| 410 | R 5.10.27 | 佐々木 勇 | 澁澤倉庫(株)元部長 | 今、考える渋沢栄一翁の言葉 |
| 411 | R 5.11.11 | 田中安次郎 | (一財)長崎原爆被災者協議会 | 市立五箇中学校閉校記念イベント・被爆体験伝承講話 |
| 412 | R 5.12.7 | 櫻井よしこ | (公財)国家基本問題研究所理事長 | 激動する世界と日本の進路 |
| 413 | R 6.1.29 | 岡崎正治 | 元民友新聞社論説委員 | 忘れえぬ人々 その2ー泣いて笑って 365日、コラムとの格闘ー |
| 414 | R 6.2.28 | 加藤直二 | NPO東京久明館道場理事長 東京登龍会会長 | わが人生航路・ブラジル奮戦記 |
| 415 | R 6.3.9 | 三遊亭円左衛門 三遊亭兼矢 | 落語家 落語家 | 「青菜」 「つぼ算」 「天失気」 「茶の湯」 |
| 416 | R 6.4.25 | 鑑水 実 | 小峰城歴史館副館長 | 大河ドラマと白河のお殿様 |
| 417 | R 6.5.24 | 佐藤俊和 | ジョルダン(株)代表取締役社長 | 白河市との絆を糸としてAIと仮想通貨で紡ぐ未来の物語 |
| 418 | R 6.6.19 | 宮脇淳子 | 歴史学者 | どの教科書にも書かれていない『日本人のための世界史』 |
| 419 | R 6.7.29 | 加藤幸一 | 中島村村長 | 井の中の蛙が見た日本農業とアメリカ農業の比較 |
| 420 | R 6.8.29 | 浅田美乃里 グエン・ヴァン・チュン | 郡山市公立幼稚園教諭 中央ビジネス協同組合通訳 | 青年海外協力隊での体験報告 ベトナムと日本を比較して |
| 421 | R 6.9.26 | 鈴木和也 | 那須高原リゾート開発(株) 代表取締役社長 | 唯一無二の価値を生む地域の条件とは？ ～那須から、みちのくの架け橋になる～ |
| 422 | R 6.10.24 | 鈴木則之 | 前国際労組総連合 アジア太平洋地域書記長 | アジア太平洋の労働組合～パンと自由と平和を求めて～ |
| 423 | R 6.11.27 | 本田哲夫 | 弁護士・早稲田大学郡山稲門会会長 | 世界7大陸最高峰登頂 |
| 424 | R 6.12.11 | 中目公英 | 南湖神社宮司 | どうして渋沢栄一は南湖神社創建に尽瘁する程に 松平定信を敬愛されたのか |
| 425 | R 7.1.18 | 三遊亭円左衛門 三遊亭兼矢 | 落語家 落語家 | 「くしゃみ講釈」 「火焰太鼓」 「とりとてちん」 「牛ほめ」 |
| 426 | R 7.2.26 | 安田 貢 | 白河厚生総合病院救急担当部長 | 日本の救急・災害医療の現状と福島県南地域の未来 |
| 427 | R 7.3.24 | 窪田新一 | (公社)日本モンゴル協会理事長 | 「トランプ時代の北東アジア」ーモンゴルの視点からー |
| 428 | R 7.4.19 | 尾崎有紀 | 福島県立医科大学助教 | 腸内細菌をもっと知ろう |
| 429 | R 7.5.28 | 植村美洋 | しらかわ歴史のまちづくりフォーラム 専務理事 | 江戸の改革者 蔦屋重三郎と田沼意次と松平定信 |
| 430 | R 7.6.23 | 佐野元泰 | 学校法人佐野学園理事長 | 「言葉の橋で世界をつなぐ」ー多様性と共に生きる世界ー |

| 回 | 年月日 | 講師 | 役職名 | 演題 |
|-----|-------------|--------|--------------------------|--------------------------|
| 431 | R 7. 7. 23 | 阿部 璃音 | JICA協力員 | 「青年海外協力隊での体験報告」 |
| 432 | R 7. 8. 9 | 神田 紅 | 講談師 | 創作講談「松平定信公物語」ほか |
| 433 | R 7. 9. 29 | 黒石 いずみ | 福島学院大学教授 | 地域の文化遺産を未来へー郷倉を手掛かりに考えるー |
| 434 | R 7. 10. 29 | 神悦 彦 | 弁理士、元特許庁審判長 | 役人人生ー或る通商産業技官の半生ー |
| 435 | R 7. 11. 25 | 玉本 英子 | ジャーナリスト | ウクライナ、戦火に生きる人々を見つめて |
| 436 | R 7. 12. 17 | 鴻巣 麻里香 | 福島県スクールソーシャルワーカー、精神保健福祉士 | 心の健康を保つバウンダリー |